

# 亡命難民、横浜でコンサル会社

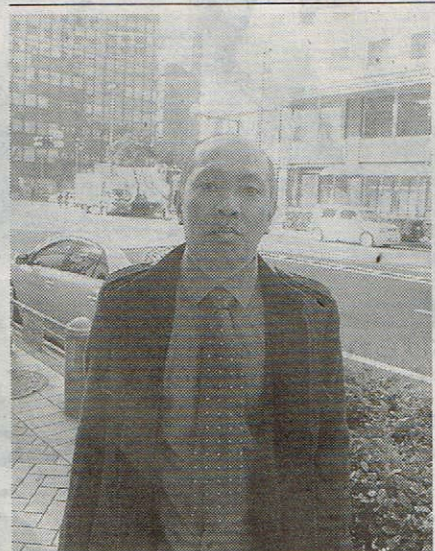
## ミャンマー進出支援

民主化や市場開放が急速に進み、経済成長も著しいミャンマー。周辺国より格段に安い人件費や未開拓な6千万人の市場に各国が熱視線を送り、「アジア最後のフロンティア」ともいわれる。ビジネスチャンスが拡大する中、ミャンマーから亡命した難民が、2年前に設立したコンサルディング会社・日本ミャンマー支援機構（横浜市神奈川区）は、出遅れ気味の日本企業の進出を後押ししている。

### 情報提供や市場開拓

同社はミャンマー最大の都市ヤンゴンにも関連会社があり、進出を検討する企業への情報提供、現地での会社設立や市場開拓、ビジネスパートナー探し、スタッフ集めなどで幅広い支援を展開。ミャンマーへの注目度が上がるにつれ、企業や団体からの問い合わせも増えているという。

東南アジア諸国連合（ASEAN）で最貧国とされる同国は2011年のティン・セイン政権発足後に民主化が始まった。長く続いた米欧の経済制裁に合わせた進出を控えていた日本企業は、軍事政権時代に同国の影響力を強めた中韓企業などに比べ、大きく出遅れているという。それでも、トゥン・アウン・キン社長（43）は「軍事政権時代と違い、自分で頑張れば生活がよくなる」と国民が目覚めてきた。今は日本企業で働きたいという若者が増えている。



日本企業のミャンマー進出をサポートしているトゥン・アウン・キン社長（横浜市西区）

現地では日本車人気が高く中古車販売が盛んなほか、各メーカーの生産拠点である隣国タイへ輸出する部品製造なども期待される」と話す。

（真野 太樹）

また衣料品などの縫製業や、都市開発を見込んだ不動産・建設業などにも可能性がある。トゥン社長は「日本の教育や医療サービスもレベルが高く、ミャンマーに進出するチャンスがある分野だ」と語る。

ただ、約100社の相談を受けてきたが、実際に進出したケースはわずか。タイやベトナムに比べ、電力や水道、交通網をはじめ、通信や住環境などを含めたインフラ面で環境が整っておらず、現地スタッフの育成に手間が掛かることも大きなネックという。難民問題などを取材するライターで、トゥン社長の妻・深山沙衣子さん（34）は「今の日

### 情報スポット

●素材厳選しコクがアップ  
サッポロビールは4日、「サッポロ The gold」を発売する。従来の製法はそのままに、新たにリッチゴールド麦芽と、ゴールドデンアロマ麦芽を採用し、麦芽のうまみとコクをさらに高めた。アルコール分5%。250ml瓶、350ml瓶、500ml瓶、樽詰10瓶、樽詰20瓶。それぞれオープン価格。問い合わせは同社お客様センター、フリーダイヤル(0120)207800。



●うまい苦みが味わえる  
日本たばこ産業（JT）は3日、ルーツエクスプロローシリーズから「旨苦ハードロースト」を発売する。柔らかい苦味が特長の高級豆「ブラジルNo.2」をブレンド

### 日産、ルノーが統合深化

JVCケンウッドは31日、昨年11月に発表した早期希望退職について、約400人規模で募集すると明らかにした。海外の生産工場を再編することなどが響いた。売上高、営業利益、経常利益はそれぞれ据え置いた。

### 早期退職400人募集

### JVCケンウッド経営再建

本人は守りに入っている。ミャンマーの可能性に懸けるチャレンジ精神があれば、成功できるはず」と願いを込める。

トゥン社長は、ヤンゴン大学在学中の1980年代後半に民主化デモに参加し、91年に日本に亡命。都内の飲食店などで働きながら慈善団体に活動してきた。まだ帰国は果たせていないが、民主化が急速に進む中で「母国の発展の役に立ちたい」と、妻の出身地・横浜で起業した。

問い合わせは同社045(567)5858。

●軽自動車生産が過去最高  
日本自動車工業会（自工会）が31日に発表した2013年の国内生産台数によると、軽自動車の国内生産が前年比4・3%増の211万80台とな

|    |     |      |      |      |
|----|-----|------|------|------|
| ②  | B①  | 4106 | 4515 | 4301 |
| ④  | C③  | 1050 | 1260 | 1159 |
| 40 | 販売数 | 1680 | 1995 | 1787 |
| 40 | 高値  | 1785 | 2100 | 1980 |